

平成29年1月7日



えんだより ~第14号~

静岡南幼稚園
園長 山本 滋

いよいよ3学期が始まります



新年あけましておめでとうございます。

今年の幕開けは素晴らしい天候に恵まれ、穏やかなお正月でした。

澄み切った青空の中に雄大な富士山を見つけると「日本人で良かった!」「今年はどんな良い年になるのかな?」とウキウキした気持ちが湧いてきます。そんなポジティブな思いで子ども達一人ひとりに関わり、個性あふれる子供らしさを受け止めていきたいと思います。笑顔と明るさを全面に出し職員一同頑張りますので、どうぞご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

さて今年も、幼稚園としては先が見えない不安な日々が続くと考えられます。近郊の幼稚園が子ども園に移行し、幼稚園本来の姿で運営している園も減ってきています。「子どもにとって本当に良いのだろうか?」と考えた時、まだまだ不安が残ります。しかし、目の前にいる子ども達を見ると、そんなことは言うてはいられません。幼稚園として子ども達に思い切り遊べる環境をあたえ、その中で体験、発見し学ぶことを大切に保育を進めていこうと思っています。そして子どもの良き成長を願い実感していけるよう展開していきます。





【年少】

『友達と一緒に楽しい！』という思いがあふれている年少さん。
『大好きな友達がいれば、何でもできちゃう』といった自信を一人ひとりが出しています。

自由な発想で大好きなごっこ遊びを発展させ、友達とあそぶ心地良さを感じながら楽しめるようにしていきたいと思います。経験したことを遊びの中で生かし、子どものイメージや言葉を大切にしながら、その中で、みんなで何かをする、活動する楽しさや達成感が味わえるようにしていきたいと思います。

また自分の思いを言葉で伝え、相手の話に耳を傾けられるようにしていきたいです。そして、3学期は年少のまとめとして「自分のことは自分です」といった基本的な生活習慣の見直しをし、もう一度確認したいと思います。

たくさんの“出来た”を経験し、新しい事への意欲を膨らめられるようにしていきます。



【年中】

『どんなことにも挑戦してみよう！』という心意気を感じられる年中さん。もうすぐ憧れの年長さんということで一人ひとりの気持ちがぐ〜んとたくましさを増してきます。

「失敗してもへっちゃら！」「あと少しだから頑張ろう〜」という意欲や次への挑戦を応援したり、励ましていきたいと思っています。

発表会では、自分の思いを台詞や動きで表し、その子らしく表現できたらと思います。中々上手く思うようにいなくて、くじけそうになってしまう時もありますが、友達と一緒に頑張れるといろいろな刺激を受け、取り組むことで、自信を持てたらと思っています。

子ども達が自分の持っている力を試してみたり、発揮できるという場面をたくさん作っていきたいと思っています。更にこの時期は

友達との関係が一気に深まると思います。一人ひとりが自信と充実感、達成感等得られるような保育を進めていきたいと思っています。

【年長】

年長さんは幼稚園最後の学期。「春になったらピカピカの1年生！」様々な経験を積み重ねてきた子ども達の確かな育ちを実感しています。

就学に向けて新しい事、苦手な事にも勇気をもって取り組む！失敗しても何事にも挑戦！諦めない気持ちや努力すればできるという自信につながればと思います。そして、人の話をしっかり聞き、落ち着いて行動できるようにしていきたいと思っています。

園児発表会では、3年間の集大成として、友達と目標に向かっていろいろなことを決め、それを表現する方法を考え、子ども達なりに演じていくといった段階を得ていきます。年長ならではの友達との団結力と“がんばりパワー”できっとみんなで作ったことに達成感や自信がもてると期待しています。

3学期は慌ただしくはあつという間に過ぎてしまいます。友達との関わりを通して、更に「育ち合える」学期になればと思います。そして、子ども達一人ひとりのきらきら個性がたっぷり輝き、一年の成長をたくさん感じるように進めていきます。

